

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

愛知県がんセンター

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究責任者	消化器外科部・清水泰博
2. 研究課題名	膵がん切除後の補助化学療法における塩酸ゲムシタピン療法とS-1療法の第Ⅲ相比較試験(JASPAC01)の付随研究—膵がん切除例における補助化学療法の効果予測因子および予後因子に関する研究
3. 研究の概要	JASPAC 01試験に登録された症例の手術摘出腫瘍組織を用い、薬剤の臨床効果や予後に関連することが推測される遺伝子について発現量を測定し、JASPAC 01で得られた被験者の予後データとの関連を検討する。また、被験者の臨床背景因子と遺伝子発現量およびそのタンパク発現量との関連性、有害事象と遺伝子発現量およびそのタンパク発現量との関連性、遺伝子発現量とそのタンパク発現量との相関性も併せて検討する。 研究期間：平成28年6月から平成32年10月31日 (遺伝子解析：①行う②行わない)
4. 使用する診療情報	診療情報内容(該当しない) 対象収集期間 平成 年 月 日～平成 年 月 日
5. 使用する検体	検体名(手術摘出腫瘍組織) 検体採取時期 平19年5月21日～平成22年 6月29日
6. 病名	膵癌

- ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会、遺伝子解析研究倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。  
個人情報の安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。  
また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。
- ② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

★お問い合わせ★

愛知県がんセンター管理課 会計グループ  
倫理審査委員会事務局  
住所：〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号  
FAX：(052-764-2963)  
e-mail: irb@aichi-cc.jp  
(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)